

令和2年度摂津市環境センターの維持管理情報

◎ 処分した一般廃棄物の各月ごとの種類及び数量

月別	種類	燃やせるごみ	単位(トン)
4		2,002	
5		2,130	
6		2,282	
7		2,275	
8		2,072	
9		2,070	
10		2,173	
11		2,103	
12		2,224	
1		1,921	
2		1,749	
3		2,053	
計		25,054	

◎ 燃焼室中の燃焼ガス温度、集じん器に流入する燃焼ガス温度、煙突から排出される 排ガス中の一酸化炭素の濃度、ダイオキシン類の濃度（酸素濃度12%換算値）

採取月日	焼却炉	燃焼室中燃焼ガス温度※1	集じん器に流入する燃焼ガス温度※2	排ガス中の一酸化炭素の濃度※3注1	排ガス中のダイオキシン類の濃度※3注2
令和2年5月26日	3号	991	188	—	—
令和2年8月11日		1007	189	—	—
令和2年11月2日		993	189	—	—
令和3年1月6日		1051	190	<4.1	0.0250
令和2年5月1日	4号	1108	183	—	—
令和2年8月24日		1011	187	—	—
令和2年12月28日		1149	182	—	—
令和3年2月22日		1127	179	47	0.0028

※1燃焼室出口 ※2ろ過式集じん器入口 ※3煙突（3・4号炉焼却フロー図を参照してください。）

注1: 廃棄物の処理及び清掃に関する法律に定める維持管理基準 100ppm以下

注2: 体積の単位は、標準状態(0℃、1気圧)を表す。自主基準 1ng-TEQ/Nm³ 法令基準 5ng-TEQ/Nm³

◎ 排ガス中のばい煙量又は、ばい煙の濃度（酸素濃度12%換算値）

採取月日	焼却炉	ばいじん濃度 0.08g/m ³ 注3	硫黄酸化物排出量 6.21Nm ³ /h注3	窒素酸化物濃度 250ppm注3	塩化水素濃度 700mg/Nm ³ 注3	全水銀濃度 50μg/Nm ³ 注3
令和2年5月26日	3号	0.002	—	35	2.2	3.0
令和2年8月11日		0.001	0.012	37	<0.9	0.49
令和2年11月2日		0.003	—	59	0.95	0.13
令和3年1月6日		0.002	<0.01	59	1.3	0.38
令和2年5月1日	4号	0.002	—	88	2.3	0.24
令和2年8月24日		0.01	<0.011	62	0.53	0.1
令和2年12月28日		0.003	—	120	<1.1	0.45
令和3年2月22日		0.002	<0.002	77	<1.1	<0.03

注3: 大気汚染防止法施行規則に定める排出基準

◎ 冷却設備及び排ガス処理設備にたい積したばいじんの除去

種類	施設名称	除去日
排ガス処理設備	3号再加熱空気予熱器	8時間毎
排ガス処理設備	3号ろ過式集じん器	連続
排ガス処理設備	3号排ガス洗浄装置	3ヵ月毎
排ガス処理設備	4号再加熱空気予熱器	8時間毎
排ガス処理設備	4号ろ過式集じん器	連続
排ガス処理設備	4号排ガス洗浄装置	3ヵ月毎
冷却設備	3号ガス冷却用空気予熱器	連続
冷却設備	4号ガス冷却用空気予熱器	連続